

通学の安全対策について

1.進捗状況について

- 教育委員会では、2022年度に開催された検討会でご意見をいただいた箇所について、2023年3月に学校関係者、道路管理者、交通管理者（警察）とともに新たに通学路に設定される候補箇所を中心に通学路合同安全点検を実施しました。
- 点検の際、学校関係者、道路管理者、交通管理者（警察）よりいただいたご意見をもとに、下表のとおり安全対策を検討しています。
- 実際に2025年度からどのように通学路を利用していくことになるのか、右の図をも参考にこれから新たな学校の通学路の設定に向けて学校長と協議を進めています。

2.通学路候補の点検結果

場所	ご意見	対応状況
❶ 桜美林大学東京ひなたやまキャンパス付近	・歩道上に自転車がよく通る。自転車レーンを設置してはどうか。	・自転車レーンの設置については、町田市全域の自転車ネットワークを考慮して設定される。
❷ 町田木曽住宅ホー18号棟先から本町田グラウンド付近	・町田木曽住宅側から本町田グラウンド側に渡るための横断歩道があるが、本町田グラウンド側には横断歩道を渡るために待機場所がない。 ・本町田グラウンド付近が暗い。 ・外側線が消えている。	・本町田グラウンド側に待機スペースがない件については、土地所有者である住宅供給公社と協議し、子どもたちの待機スペースとして利用させてもらえるよう調整した。 ・外側線の塗り直しや街路灯を設置できなか協議する。
❸ 本町田原児童公園から本町田はらたむかい公園先まで	・現在空き地である部分には住宅が建つ可能性がある。 ・幅員が狭く路側帯がない。	・道路管理課にて「歩行者注意」の電柱幕を設置した。
❹ 町田木曽住宅二-1号棟先交差点あたり	・幅員が狭く危ない。 ・現本町田小学校区だが、通学路には指定していない。	・通学路候補から外す。
❺ 木曽山崎グラウンド付近	・駐車場に面しているので通学路には向いていない可能性はある。 ・登下校の時間帯はほとんど車の出入りがないので、使えると思う。	・各学校長と協議のうえ、利用に問題ないことを確認した。
❻ 鎌倉街道（町田三小入口交差点からカノン動物病院先まで）	・自転車の通行が多い。抑制するためのボールを設置するはどうかという意見も出たが、設置すると車いすが通りづらくなるという課題がある。 ・朝の時間帯の自転車利用者は高校生が多いので、近隣の高校に呼びかけをする。（現在も実施している） ・工事状況は継続して確認する。	・引き続き工事の進捗を確認する。
❼ 町田木曽住宅二-3号棟先から木曽団地東交差点まで	・鎌倉街道の進捗について地権者と協議中のため未定。	・引き続き工事の進捗を確認する。
❽ 本町田2672付近 (旧 ヤマト運輸 町田本町田センター付近)	・「通学路」の看板は設置済だが、スピード抑止の注意看板にしてはどうか。 ・そもそも通学路としてふさわしいか？	・「歩行者注意」の看板を点検後に設置済み。
❾ 鎌倉街道（木曽団地東交差点から本町田交差点までの区間）	・鎌倉街道の進捗 地権者と協議中のため未定。	・引き続き工事の進捗を確認する。
❿ 本町田東小隣のなかよし散歩道付近	・（本町田東小西側） 小学校西側にも門がある。現在は利用していない。こちらを利用して入口に入る場合は、「せせらぎ」の部分を超える必要がある。 ・（本町田東小北側） 途中から歩道がなくなってしまう。	・学校の門の位置については、調整が難しい。
⓫ 開進幼稚園付近	・建築計画で校門の場所を確認する。 ・信号を付ける基準は1時間に200台車が通行するかどうか。この場所はそこまで車通りはない。 ・校門の前に横断歩道がある。	・学校の門の位置については、調整が難しい。
⓬ 藤の台球場付近	・人目が少ないため通学路にはしない ・蜂の巣については見つけ次第公園緑地課へ	・通学路候補から外す。
⓭ 本町田3398-2先	・下る際、車が右折する箇所に巻き込み防止のポストコーンを設置済み。(2022年度) ・下ったところで対岸に渡るために横断歩道がないが、利用者数等から横断歩道の設置は難しい。	・対応については2027年度に実施予定
⓮ 弥生ヶ丘自治会館先	・スロープを利用できるか確認。 ・スロープを利用できだと仮定して横断歩道は降りてすぐにはつけられない。	
⓯ 藤の台団地1-43号棟先から2-22号棟先まで	・暗いため街路灯の設置について検討する。	

通学路の利用ルート（想定）を分かりやすくするため、現本町田東小学校区をA～Fの6つのエリアに分けました。→は想定される経路の案です。

